

理工学部 NEWS

第7号 (2015.10)

発行者：理工学部支援室

<http://www.hino.meisei-u.ac.jp/sae/>



建築学系「ワークショップ」の制作物が完成しました

建築学系の授業「ワークショップ」は、制作課題のアイデアから試作、材料加工、組立、展示までを学生自身で考え、共同作業により作品をつくる実習形態の授業です。

発想から制作までの一貫した作業を通して、計画から施工に至る過程を実体験すると共に、共同作業におけるコミュニケーション能力の大切さ、問題の発見と解決、ものづくりの面白さを実体験します。

今年度は「新素材を用いた、内部に入りたくなる空間」というコンセプトのもと、ネトロンパイプという軽量で光を通す素材で制作いたしました。

テーマ名は「Double Helix」です。

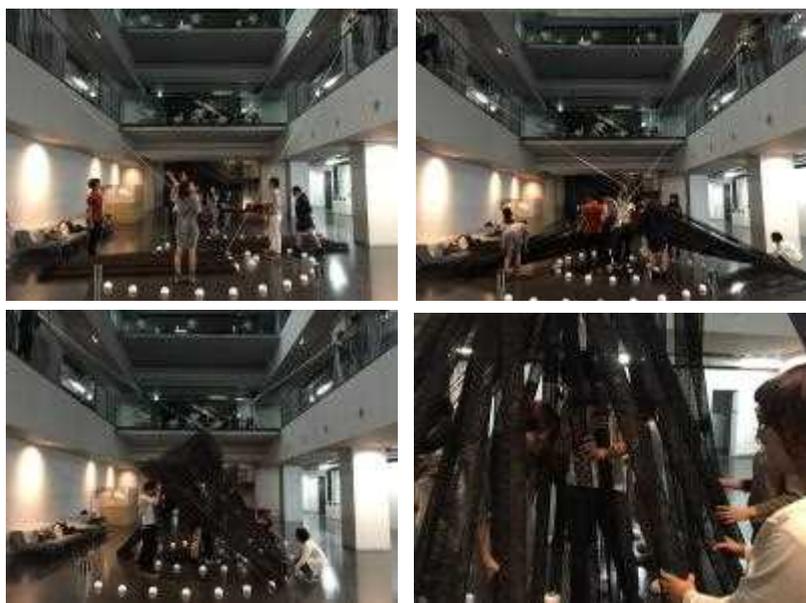
30号館1階に展示しておりますので、ぜひご覧ください。

(建築学系 個別相談ブースの横にご覧いただけます)



Double Helix
Dept. of Architecture Meisei University

Self Build Workshop 2015
平成27年度理工学部 建築学系 卒業展示会



建築学系「プロジェクトⅣ」「ゼミナールⅡ」で現場見学に行きました

平成 27 年 10 月 9 日（金）、「プロジェクトⅣ」・「ゼミナールⅡ」の授業の一環で、総合理工学科 建築学系 立道郁生研究室の 3・4 年生 6 名が（株）興建社（東京都杉並区）の「杉並区妙正寺体育館改築建築工事」現場見学を行いました。

当日はコンクリート打設が行われている最中、実際に建築現場を見学することで専門技術者としての職業意識を涵養することができました。

また、興建社に勤務する当大学 OB も特別参加していただき有意義な話をうかがうことができました。



建築学系 加藤隆久教授の取り組みが東京新聞に掲載されました

ラオスにおける小学校建設事業参画にかかわる取り組みが東京新聞（平成 27 年 9 月 10 日）に掲載されました。現在は学生と共に中学校の校舎建設にも携わっています。

理工学研究科 News

平成 27 年 10 月 9 日（金）、10 月 10 日（土）に北海道大学で開催された「日本設計工学会 2015 年度秋季研究発表講演会」において機械工学専攻 博士前期課程 2 年 池津宏樹さん（齊藤剛研究室）、機械工学専攻 博士前期課程 2 年 小川大介さん（石井友之研究室）、機械工学専攻 博士前期課程 1 年 鈴木康太さん（山崎芳昭研究室）が研究発表を行いました。

タイトル：「二次空気旋回流を利用した木質ペレットガス化燃焼器内の非燃焼流動計測」

著者：池津 宏樹、渡久地 仙吉、齊藤 剛

タイトル：「直道ガイド用チタン合金の耐久特性について」

著者：小川 大介、江川 庸夫、石井 友之

タイトル：「自律走行型レスキューロボットの開発（熱源探索のための焦電型赤外線センサの実験検証）」

著者：鈴木 康太、山崎 芳昭

